

工 事 設 計 書									
年 度	令和5年度	技術 管理者	課長	係長	係長	精算者	設計者	資 産 減 耗 費	
工 事 番 号								設 計 年 月 日	令 和 年 月 日
着 工 番 号								精 算 年 月 日	令 和 年 月 日
施 工 理 由									
施 工 箇 所	明石市小久保6丁目6地先						施 工 方 法 及 び 工 事 期 限	<input checked="" type="radio"/> 請 負 単 価 契 約 令 和 5 年 6 月 30 日 まで	
工 事 名 称	鳥羽浄水場第34源井除却工事						支 払 い 方 法	前 払 金	40%以内
								中 間 前 払	20%以内
								部 分 払	なし
工 事 概 要									
	土工				1 式				
	撤去・処分工				1 式				
当 初 設 計 金 額	円	内 消 費 税 相 当 額		円	当 初 請 負 金 額	円	内 消 費 税 相 当 額		円
変 更 設 計 金 額	円	内 消 費 税 相 当 額		円	変 更 請 負 金 額	円	内 消 費 税 相 当 額		円
増 減	円	増 減		円	増 減	円	増 減		円

工 事 費 内 訳 書

	費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						
鳥羽F34源井						
建築工事						
除却工事						
土工						
		1	式			工種 第0001号明細表
撤去・処分工						
		1	式			工種 第0002号明細表
直接工事費計						
共通仮設費計						
運搬費						
			式			

工 事 費 内 訳 書

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設材運搬費						
	1		式			工種 第0003号明細表
安全費						
			式			
環境安全費						
	1		式			工種 第0004号明細表
共通仮設費率分						
			式			
純工事費計						
現場管理費						
			式			
工事原価計						
一般管理費等						
			式			
工事価格計						

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
掘削積込工	43.5	m3			
埋戻工（埋戻し材→流用土）	9.3	m3			
埋戻工（埋戻し材→再生切込砕石）	48.7	m3			
埋戻工（埋戻し材→砂） 人力 カシグ内等	8.9	m3			
残土処分 〔株田口建材〕 運搬距離 L=6.3km	34.2	m3			
コンクリート打設 18-12-20N	0.5	m3			
普通合板型枠 基礎部 運搬費共	2.0	m2			
舗装版切断（アスファルト舗装版） As舗装版厚→15cm以下	8.7	m			
舗装版取壊し積込工 舗装厚⇒0cm越え 10cm以下	11.5	m2			

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
残塊処分工(アスファルト) 〔加古川サイクル有〕 運搬距離 L=11.4km	0.6	m ³			
仮復旧工〔密粒度〔再〕(13)] 厚 5cm	1.3	m ²			
路盤工(粒調碎石) 仕上り厚10cm	1.3	m ²			
表層(歩道部) t = 50mm 密粒度アスコン〔再〕(13)	10.2	m ²			
誘導ブロック撤去・再設置工 砂基礎共	5	枚			
軽量鋼矢板建込引抜工(両側分)	5.6	m			
土留支保工(設置+撤去) 切梁種別 水圧式パイプサポート	5.6	m			
鋼矢板支保工賃料(軽量鋼矢板2.0m用)	5.6	m			
鋼矢板賃料 軽量型(Ⅱ型・Ⅲ型) 供用日(1日~90日)	1.3	t			

土工

工種明細表

工種 第0001号明細表

頁0-0006/0011

名 称 ・ 規 格	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
鋼矢板整備費 軽量型(Ⅱ型・Ⅲ型)	1.3	t			
合 計	1	式			

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
構造物取壊し工 コンクリート構造物 機械+人力併用	14.0	m ³			
残塊処分工(コンクリート) 〔田口建材(株)〕 運搬距離 L=6.3km	14.0	m ³			
電柱撤去・処分	1	本			
引込開閉器盤撤去・処分 配線,配管類共	1	面			
現場制御盤撤去・処分 配線,配管類共	1	面			
井戸用ケーブル類撤去・処分 配管,フ ^ラ Box共	100	m			
FRP製井戸ビ ^ツ ト蓋撤去・処分	1	枚			
足掛金物撤去・処分	3	箇所			
ネットフェンス撤去・処分 H=1,800 片開扉共	21.2	m			

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
導水管撤去 呼び径 150mm他 鋼製井戸蓋共	8.3	m			
铸铁管(既設管)撤去切断工(エンジンカッター) ダクタイル铸铁管 呼び径150mm	5	口			
円形1号ボックス撤去工(H=1040) 鉄蓋設置撤去含む 処分共	1	箇所			
铸铁製仕切弁(機械力)撤去 縦型仕切弁 呼び径 150mm	1	基			
DK 帽 φ150 設置工 接合材含む 内面エポキシ粉体塗装	1	箇所			
HIVP管 撤去 呼び径 50mm	4.6	m			
φ50スリースバルブ撤去・処分 Box共	1	箇所			
SUS管撤去・処分 呼び径 50mm	1.0	m			
無収縮モルタル充填	1	式			

工種明細表

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
防音シート工 H=1.8m, L=15m程度	1	式			
フェンスバリケード H=1.8m	11	m			
交通誘導警備員 B	25	人日			
合 計	1	式			

令和5年度 鳥羽浄水場第34源井除却工事

特記仕様書

明石市水道局

工事概要

1. 発注年度	令和5年度
2. 事業名	資産減耗費
3. 工事場所	明石市小久保6丁目6地先
4. 工事名	鳥羽浄水場第34源井除却工事
5. 工期	令和5年6月30日限り
6. 工種概要	<p style="text-align: center;">土工 撤去・処分工</p> <p style="text-align: right;">1 式 1 式</p>

基準図書

(土木工事)

- ① 兵庫県県土整備部監修「土木請負工事必携（平成29年12月）」
- ② 兵庫県県土整備部監修「土木工事共通仕様書（平成29年12月）」
- ③ 兵庫県県土整備部監修「土木工事施工管理基準（平成29年12月）」
- ④ 土木学会監修「コンクリート標準示方書[施工編]（2017年制定）」
- ⑤ 日本下水道事業団編著
「下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術指針・同マニュアル」
- ⑥ 日本コンクリート工学協会「コンクリートのひび割れ調査，補修，補強指針－2013－」
- ⑦ 日本水道協会 「JWWA K 143」

(建築工事)

- ① 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（令和4年度版）」
- ② 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築工事監理指針（令和元年度版）」
- ③ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（令和4年度版）」
- ④ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築改修工事監理指針（令和元年度版）」
- ⑤ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築工事標準詳細図（令和4年度版）」
- ⑥ (社) 公共建築協会監修
「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿（令和2年度版）」
- ⑦ 日本建築学会「鉄筋コンクリート造のひび割れ対策（設計・施工）指針案・同解説」
- ⑧ 日本水道協会 「JWWA K 143」

以下、適用する項目、特記事項は、数字手前に ※ ， ■印が記載しているものを採用する。

章	工 事	項 目	特記事項
1	一般共通事項	※ 1 主任技術者等 ※ 2 材料等 ※ 3 特別な材料、工法 4 設備工事との取合 5 工事カルテの提出 ※ 6 監督職員事務所 ※ 7 工事車両の経路 および駐車スペース 8 騒音レベル測定 ※ 9 交通誘導員 ※ 10 その他事項	※ 1 適用する。 ※ 1 本工事に適用する土木建築材料等は設計図書に規定するもの、またはこれらと同程度のものとする。 ※ 1 設計図書に記載されていない特別な材料、工法は、当該製品の指定工法とする。 1 設備機器等の位置、取り合い等の確認できる施工図を提出して監督職員の承諾を得ること。 1 受注・変更・完成・訂正時にCORINSを提出すること。(後日、コピーを提出のこと。) ※ 1 適用しない。 1 各浄水場に大型車両が入る場合、浄水場附近の通行ルートを事前に、監督職員と調整すること。 ※ 2 工事車両の駐車スペースは、事前に監督職員の許可を取った場所に駐車すること。 1 敷地境界線にて工事中適宜計測すること。なお、実施時期については、監督職員と協議すること。なお、騒音計は明石市より貸出するものとする。 2 測定日・測定場所・測定結果・その時の現場の工事内容等を記載の上、報告書として監督職員に提出すること。 ※ 1 工事中に交通誘導員が必要と判断されるときは、必要に応じ配置すること。 ※ 2 歩道作業時は、必ず交通誘導員を配置すること。 また、本施工箇所里道は通学路となっているため、歩道上での作業及び重機等車両の出入り、通行には十分気を付けること。 1 別添、特記仕様書(追記)参照のこと。 ※ 2 トイレ等は、受注者にて用意すること。 ※ 3 工事作業時間は、原則9:00～17:00までとする。 なお、準備片づけの時間については、前後30分程度は認めるものとする。 ※ 4 祝祭日の作業については、禁止とする。 ※ 5 工事箇所南側の開発地を工事期間のみ借用する予定である。 現在、東建コーポレーションにて賃貸住宅建設中であるため、その建設業者と使用場所等について随時調整すること。 ※ 6 歩道上にある導水管等のバルブを受注者にて勝手に操作しないこと。 バルブ操作については全て水道局職員にて実施するものとする。 ※ 7 本工事に先立ち、水道局にて関電柱から引込柱までの電線の処理およびケーシング内の揚水管、揚水ポンプの撤去については、実施している。 そのため、源井内は通電されていない状況となっている。 ※ 8 工事箇所北側は駐車場となっているため、駐車車両には十分配慮すること。 ※ 9 撤去作業期間、夜間等は源井敷地内に第三者が侵入しないようにフェンスバリケードを設置すること。また、歩道部分に面している箇所はライトチューブ類を設置すること。 ※ 10 施設撤去時、通行人及び駐車車両等に破片類が飛散ないように敷地まわりに防音シート養生すること。 ※ 11 源井撤去時において、神主によるお祓いを実施するため、監督職員が指示した1日は、工事を休止すること。
章	工 事	項 目	特記事項
2	土工	※ 1 ケーシング内砂充填 ※ 2 ケーシング内等 コンクリート充填 ※ 3 工事写真 ※ 3 防音シート工	※ 1 砂充填については、何度かに分けながら砂を投入すること。 また、確実に砂が充填されているを確認し、必要に応じて水締めも実施すること。 ※ 1 所定の位置および大きさのコンクリートを打設すること。 ※ 2 コンクリート打設上面は、必ず開発地GL-3.0m以下とすること。 ※ 3 コンクリート打設後は、必ず数日養生させ、その後埋め戻しを実施すること。 ※ 4 コンクリート養生中は、掘削まわりは、バリカー等で立ち入り禁止措置を施すこと。 ※ 1 上記、ケーシング充填作業の工事写真は必ず撮影すること。 特に、砂充填完了写真、コンクリート充填完了写真および開発地GL-3.0m以下がわかる写真については、必ず撮影すること。 なお、撮影できていない場合は、再度掘削の上、撮影を実施するものとする。 なお、再掘削に伴う設計変更は実施しないものとする。 また、上記写真は、必要に応じ開発業者に受け渡す可能性があるため、それを踏まえてわかりやすく撮影すること。 ※ 2 本工事に伴う工事写真データは、最終JPGデータとして提出すること。 ※ 1 土工時および源井撤去時には、南面を除く3面には、騒音粉じん対策にて防音シートを適宜設置すること。

章	工 事	項 目	特記事項
2	土工	※ 4 重機 ※ 5 掘削、埋戻、盛土 ※ 6 土砂の仮置き	※ 1 低騒音・低振動型 ※ 2 排出ガス対策型 ※ 1 矢板を使用した掘削を設計しているが、現場状況によりオープンカットにて掘削しても問題ないものとする。 ※ 1 埋戻、盛土工の一層厚さ20cm未満とする。 ※ 2 埋戻し時に粉塵が舞う場合は、散水を行ないながら埋戻しを行なうこと。 ※ 1 土砂の仮置き場はないため、原則掘削土は全量処分とする。 ただし、源井敷地内に収まる土量については、再利用可とする。 ※ 2 必要に応じ、仮置き中に土砂が舞わないように養生を行うこと。
章	工 事	項 目	特記事項
3	撤去・処分工	※ 1 水道配管 ※ 2 構造物撤去 ※ 3 処分	※ 1 導水管の撤去および帽設置時においては、配管技能(ダクタイル鋳鉄管)資格を持っているものに施工を実施させること。 ※ 1 騒音・振動に配慮して撤去すること。 ※ 2 撤去時に粉塵が舞う場合は、散水を行ないながら撤去を行なうこと。 ※ 1 各撤去物は、適切に処分すること。 ※ 2 有価物として、処理する場合は、適切に処理した書類を監督職員に提出すること。
章	工 事	項 目	特記事項
4	その他	※ 1 現場代理人について ※ 2 資機材について ※ 3 現地工期について	■ 現場代理人の兼務 ■ 兼務を認める <input type="checkbox"/> 兼務を認めない 1 現場代理人は、必ず週1回ある工程会議に出席し、浄水場との工程調整を行うこと。 <input type="checkbox"/> 明石川浄水場 毎水曜日 10:00～ <input type="checkbox"/> 鳥羽浄水場 毎木曜日 14:00～ <input type="checkbox"/> 魚住浄水場 毎火曜日 14:00～ ※ 2 現場代理人は、携帯電話等の番号を監督職員および浄水場に知らせること。 ※ 3 緊急時等、急な呼び出し等に対応できるような体制を取るとともに、現場にすぐに駆けつけられようようにすること。 ※ 4 別工事等により、現場に駆けつけることが難しい予定がある場合は、事前に別工事の工程等の予定を監督職員に通知するとともに、工程会議にて事前に知らせておくこと。 ※ 1 必要があれば、西に数百m離れた場所に鳥羽浄水場があり、監督員と調整の上、その場内に資機材を置くことも可能である。ただし、資機材の管理は受注者の責任において実施すること。また、資機材の置場所は、監督員と調整の上、決定すること。 ※ 2 源井敷地内に資機材を存置することは可能であるが、開発地に存置することは原則しないこと。 ※ 1 現地の撤去は、6月初旬には完了しておくこと。 6月中旬より、源井敷地を含む開発地の舗装工事を実施する予定である。 また、7月より賃貸住宅に入居開始予定の計画となっている。

位置図



兵庫県立明石南高校

鳥羽浄水場

弁財天北公園

小久保
6丁目

弁財天中公園

鳥羽浄水場 第34源井

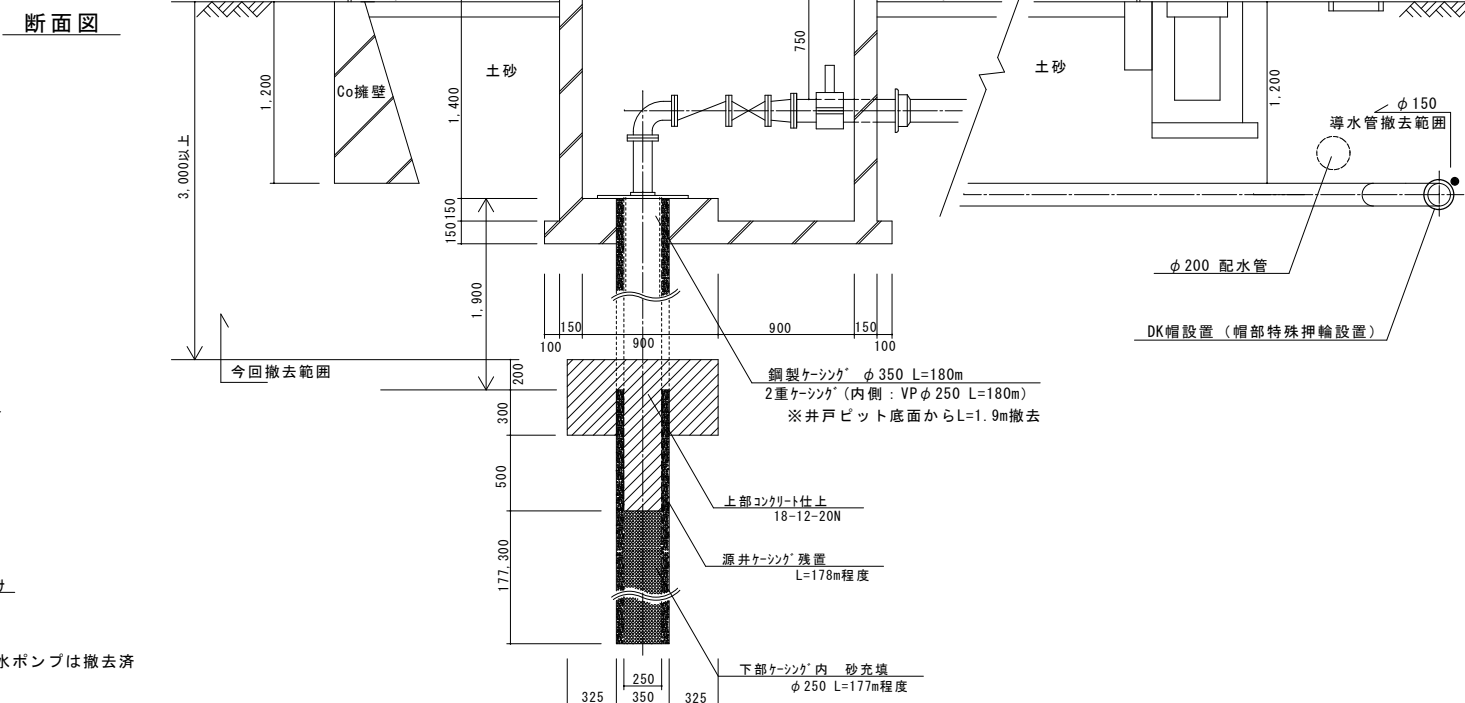
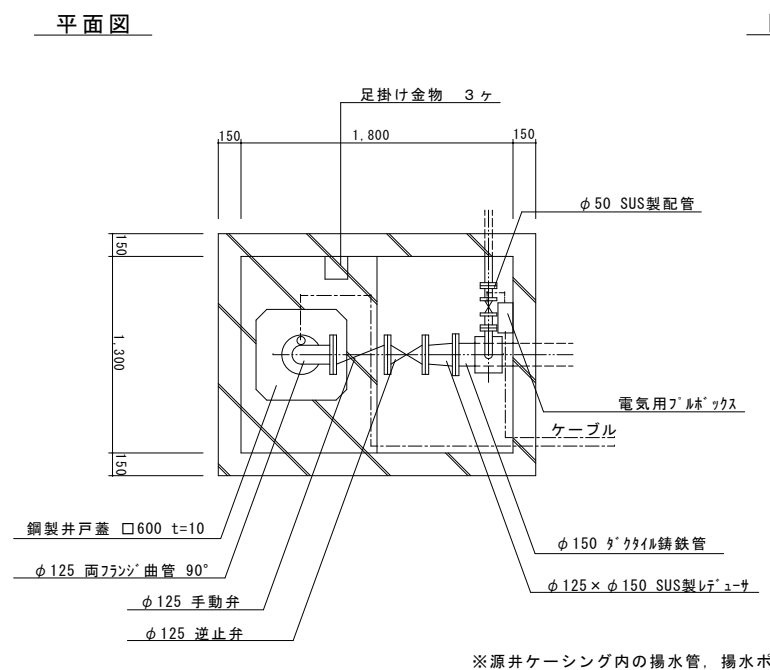
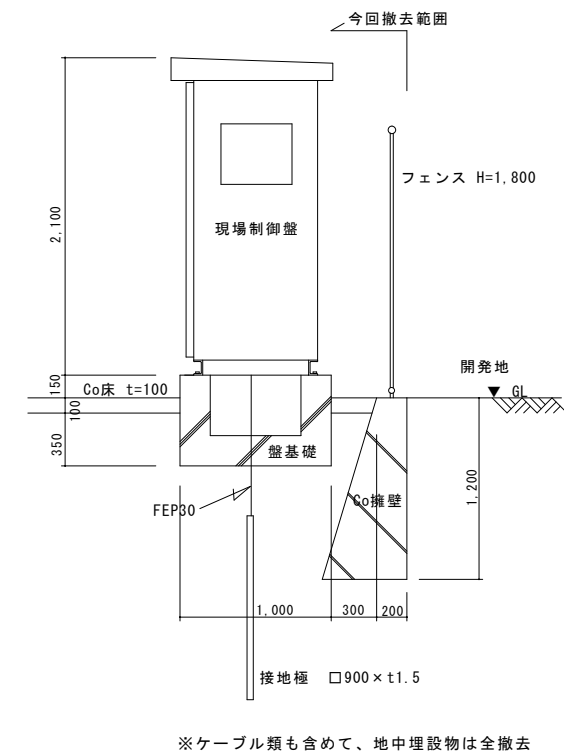
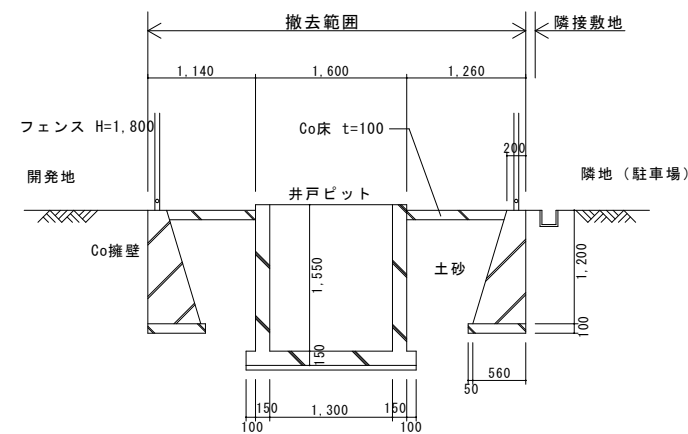
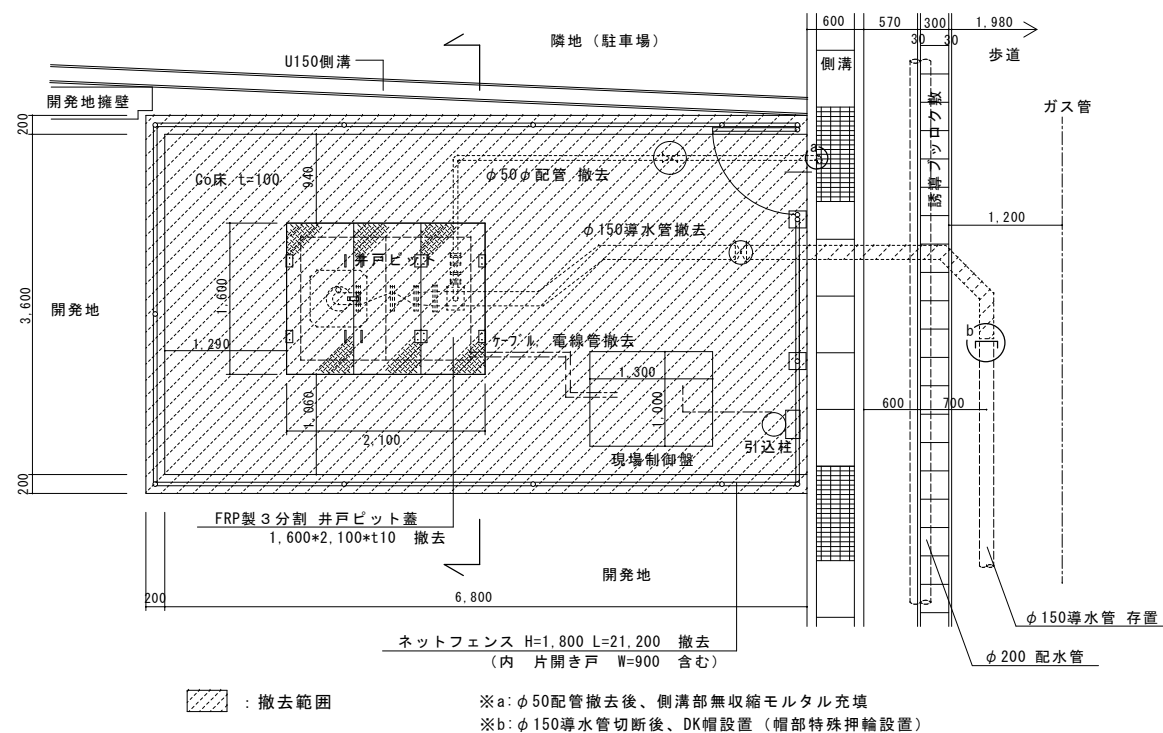
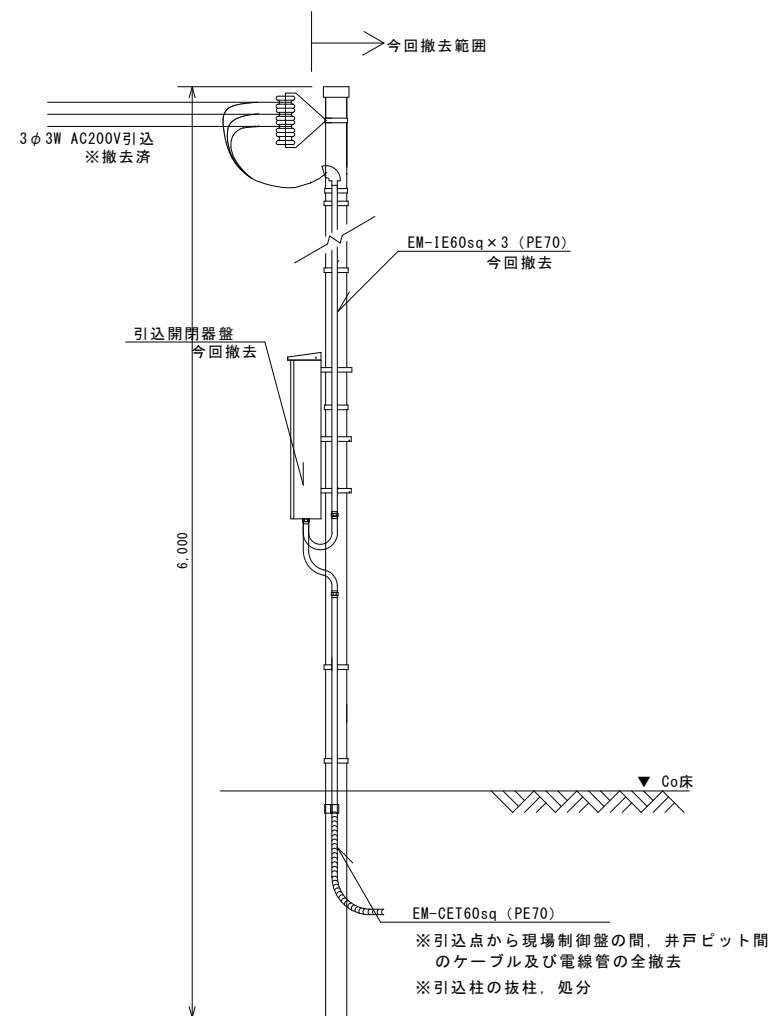
安養寺墓苑

慈泉寺霊園

市立鳥羽保育所

西明寺

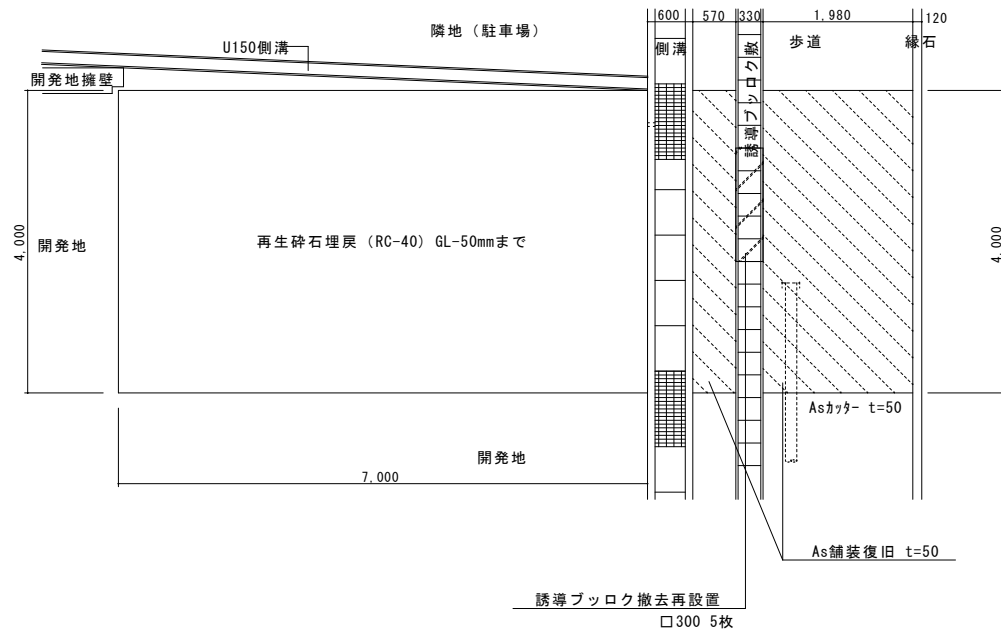
小久保
6丁目



2023年 4月 1日 令和5年度 鳥羽浄水場第34源井除却工事			
記号	西暦 年月日	記 事	作図・設計者
基準	レベル基準	用途	鳥羽浄水場
規格	第3角法	場所	第34源井
図面名称		管 轄	取水施設
撤去平面図・断面図・詳細図		場 所	
図面番号		設 備	
縮 尺		工 種	
1 /		原 図 管 理	
明石市水道局 施設図面		水 道 局	
		TEL 078-918-5068	

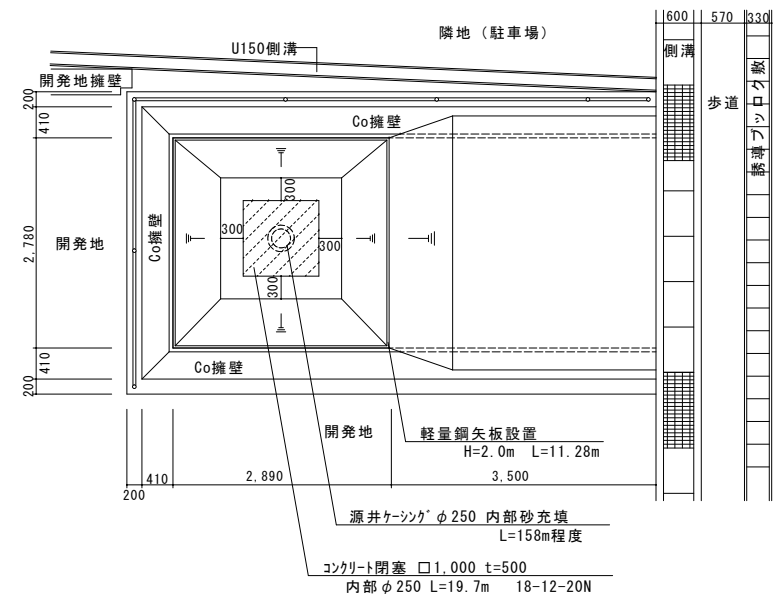
修景施設整備工 S=1/50

平面図

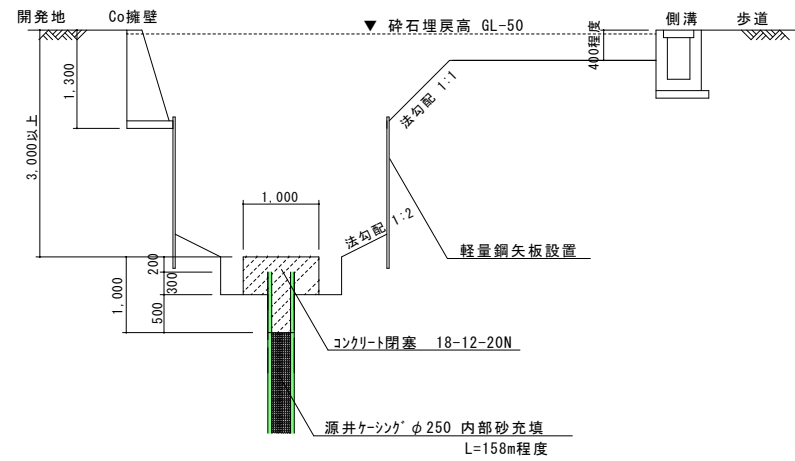


ケシング撤去時掘削土工参考図 S=1/50

平面図

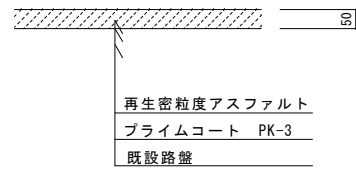


段面図

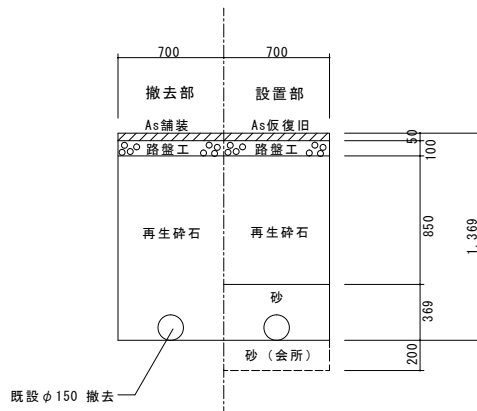


雑詳細図 S=1/10

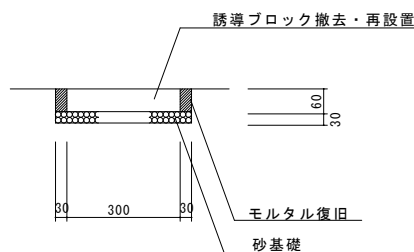
舗装復旧図



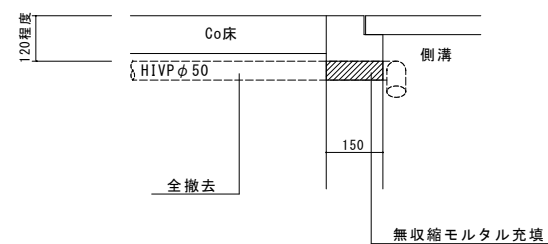
掘削埋戻し断面図 S=1/25



誘導ブロック復旧図



a部詳細図



※型枠は、埋戻してもよいものとする。
 ※埋戻砕石(RC-40)厚は、H=300mm以上とすること。
 上記条件を満たせば流用土埋戻も可とする(源井敷地内のみ)。

2023年 4月 1日		令和5年度 鳥羽浄水場第34源井除却工事	
記号	西暦 年月日	記事	作図・設計者
基準規格	レベル基準 TP 第3角法	用途	
図面名称	修景施設図等		管轄 鳥羽浄水場
図面番号	2 /	施設	場所 第34源井
縮尺	図示	設備	施設 取水施設
		工種	
明石市水道局 施設図面		原図管理	水道局
		TEL 078-918-5068	